

岡山県視覚障害者センター
指定管理者候補選定委員会（第2回）議事概要

日 時：令和5年10月20日（金）14：00～16：00
場 所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 703会議室
出席者：岡山県子ども・福祉部指定管理者候補選定委員会委員6名
事務局6名

【概要】

1 プレゼンテーション

(1) 申請者（1団体：社会福祉法人岡山県視覚障害者協会）によるプレゼンテーション

(2) 質疑応答

主な質疑

(委員) 盲ろうの人については、どのように取り扱っているか。

(申請者) 視覚障害者が盲ろうになった場合は、点字を読む人であれば、点字での情報提供ができる。聴覚障害者が盲ろうになった場合は、触手話で対応できると考える。その人に合わせたコミュニケーションの方法を提供する必要があると考える。

(委員) 盲ろうの人の生活状態を把握して、支援について研究していただきたい。

(委員) 県下の視覚障害者の約15%の利用にとどまっていることについて、原因を分析しているか。

(申請者) 分析はしていないが、全国的にも利用状況は本県と同程度のようなものである。読書が好きなのに途中で視覚障害になって、点字図書館の存在を知らないような人を掘り起こしていきたい。

(委員) デイジー図書の貸出について、一般の図書館との役割分担はどうか。

(申請者) 視覚障害者センターは手帳の有無にかかわらず、視覚に障害のある人を対象とし、肢体不自由等の障害のある人は、一般の図書館を利用いただくという形で、概ね役割を分担していると考えます。

2 候補者の選定

(1) 審査

各委員ごとに行った採点結果を集計し、指定管理者候補者を選定した。

審査表の集計結果は次のとおり

- ・社会福祉法人岡山県視覚障害者協会 906点（1,080点満点）
- ・合計得点のうち「管理運営の基本方針」の得点：101点（120点満点）

(2) 指定管理者候補の選定

採点結果を踏まえ、社会福祉法人岡山県視覚障害者協会を指定管理者候補として選定した。

3 今後の日程について

今後の日程について、事務局から次のとおり説明。

- ・選定結果については後日、申請者に通知する。
- ・令和5年11月議会の議決を経て、指定管理者に指定する。